

情緒障がい教育研究部会

1 研究主題（テーマ）

「未来に向けて 自分らしく生きる みやざきの子どもの育成」

2 主な研究・活動の内容

(1) 年間活動報告

事業名	期 日	場 所	内 容
第1回研究会	4月23日(火)	宮崎南小学校	・ R6九情研実践発表に向けた検討
第1回事務局会	5月14日(火)	宮崎南小学校	・ 年間事業計画検討
第1回理事会	6月4日(火)	オンライン会議 (ホスト宮崎南小)	・ 総会決議(紙面決裁) ・ 年間事業計画検討
第2回研究会	6月13日(木)	宮崎小学校	・ R6九情研実践発表に向けた発表(リハーサル)
夏季研修会	7月12日(金)	市民文化ホール	・ 情緒障がい教育分科会(合同研修会)
第3回研究会	7月19日(金)	宮崎南小学校	・ 九情研大会・通級研修会に向けて
通級指導教室 担当者研修会	10月3日(木)	オンライン研修会 (ホスト宮崎南小)	・ 国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター総括研究員 井上秀和先生 講演
第2回事務局会	10月16日(水)	宮崎南小学校	・ 今後の事業計画等について
第4回研究会			・ R7以降の九情研実践発表に向けて
第3回事務局会	12月9日(月)	宮崎南小学校	・ 年間事業のまとめ ・ 理事会に向けて
第2回理事会	2月17日(月)	オンライン会議 (ホスト宮崎南小)	・ 年間事業のまとめ ・ 理事会まとめ(次年度の引継ぎ等)
第4回事務局会	3月12日(水)	宮崎南小学校	・ 本年度の反省(理事会を受けて) ・ 次年度の事業計画について

3 主な研究成果

本部会の事務局拠点校を宮崎南小に設置し3年目となり、ようやく拠点校設置の良さを生かしながら、事務局員と連携を密にし、円滑な部会運営を図ることができてきた。

参集型による会議や Zoom を使用したオンライン会議等、両方の良さを生かしたハイブリッドによる研修会などを開催した。

(1) 成果

今年度の夏季研修は、他の研究部会と合同で研修会を開催した。今年度、第53回九州地区情緒障害教育研究会「佐賀大会」の自閉症・情緒分科会において、宮崎市立宮崎小学校の小野友香教諭の実践発表を行い、児童への効果的な支援の在り方について、研修を深めることができた。

また、令和10年度九州地区情緒障害教育研究会「宮崎大会」に向けた組織づくりについても協議を始めた。

さらに、通級指導教室担当者研修会(オンライン)を開催し、国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター総括研究員である井上秀和先生に通級による指導の在り方や具体的事例などの講演をしていただき、大変好評であった。

(2) 課題

自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する児童生徒は年々増加傾向にあり、多様化する教育的ニーズへの対応がより一層必要となっている。また、通常の学級に在籍する児童生徒の指導の困難さも増し、通級による指導を必要としている割合がさらに高まってきている。今後も通級指導教室の増設に合わせて、より高い専門性をもった教員が求められる。今後も研修を通して、教員の専門性を高め、指導力の向上を図るとともに、保護者や高等学校を含めた関係機関との具体的な連携についても、さらに取組を進める必要がある。